

千葉県道路協会千葉支部・河川協会千葉支部の方々が
研修に来られました。
(平成28年3月17日)

千葉県道路協会千葉支部・河川協会千葉支部の技術者の方々が視察研修の一駒として、関東技術事務所の橋梁サンプル及び鉄筋や不良コンクリートのサンプルを活用した研修を行いました。

1. 開催日 : 平成28年3月17日(木) 10:30~12:00
2. 会場 : 関東技術事務所構内
3. 参加対象者 : 千葉県道路協会千葉支部・河川協会千葉支部 25名
4. 研修内容 :

講師：橋梁サンプルの説明

維持管理技術課

石塚構造物維持管理官

鉄筋や不良コンクリートを使った実習

- ① L型擁壁鉄筋モデルを使った実習

技術課

黒田専門員

- ② 不良コンクリートを使った実習

環境技術課

斉藤係長



長野県北部地震 被災橋脚サンプル



テストハンマーによる打音検査



50年経過した床版劣化サンプル



床版下の遊離石灰、コンクリート剥離の確認

橋梁サンプルの説明

講師：維持管理技術課 石塚構造物維持管理官



L型擁壁鉄筋モデル



鉄筋径
の測定



① L型擁壁鉄筋モデルを使った実習 講師：技術課 黒田専門員



不良コンクリート



シュミットハンマー測定

②不良コンクリートを使った実習 講師：環境技術課 齊藤係長

見学者の感想：

- ・被災橋脚サンプルの説明では、技術基準の改正の歴史や約50年前の橋脚の施工技術、地震による橋脚の破壊について学んだ。
- ・施工状態の良いコンクリートと悪いコンクリートを用いて、シュミットハンマーを用いて測定することができて良かった。